

# 投資情報ウィークリー

2017年3月13日号  
調査情報部

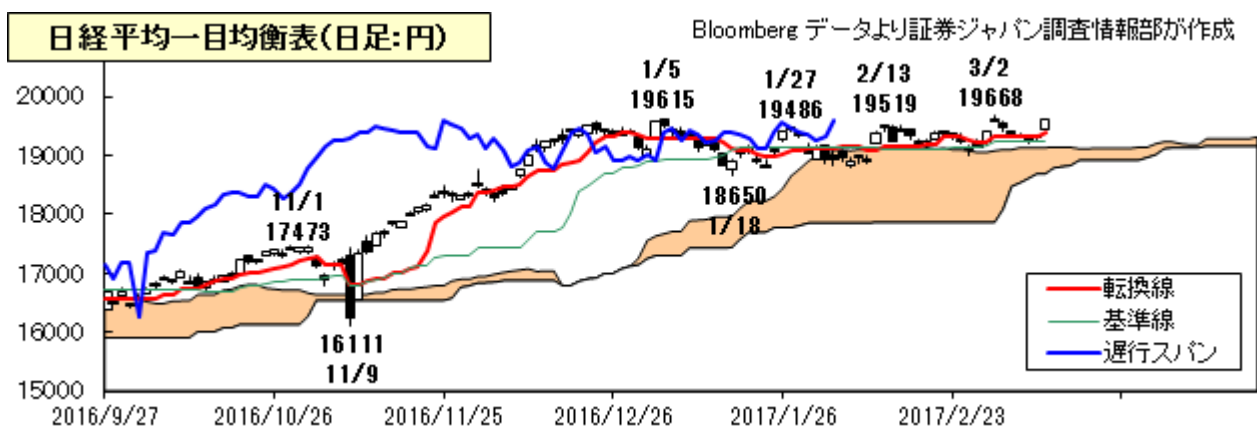
## 今週の見通し

先週の東京市場は続落の後急反発した。NY市場の高値警戒感や北朝鮮情勢の悪化に加え、雇用統計発表やFOMCを控えた模様眺め見気分から、週前半は軟調となったが、米長期金利の上昇を受けた円安加速を背景に、日経平均は週末に19600円台を回復し、終値ベースの昨年来高値を更新した。また、日経ジャスダック平均は10日、2004年1月以来、約13年ぶりの21連騰となった。なお、3月メジャーSQ値は19434.30円だった。米国市場はイエレンFRB議長のタカ派的発言や前週末の上昇に対する警戒感などから軟調な展開となった。為替市場でドル円は、米長期金利の上昇を受けてドル強含みとなり、約1か月半ぶりに1ドル115円台半ばまで円安が進んだ。ユーロ円も欧州景気の堅調さからユーロが買われ、1ユーロ122円台を付けた。

今週の東京市場は、上値追いの展開となろう。FOMC後のイエレン議長の会見内容が注目されるが、円安による企業業績の好調を背景に、日経平均は昨年来高値を更新する動きとなろう。また、期末接近に伴う配当取りの動きや機関投資家の決算対策売り一巡による需給改善なども支えとなろう。主力銘柄に加え、業績上振れ期待銘柄が戻りをけん引しようが、IPOの増加を受けて、引き続き中小型株にも関心が集まろう。米国市場はイエレン議長の会見が注目されるものの、トランプ政権の政策具体化への期待が支えとなり、持ち直しの動きとなろう。為替市場でドル円は、米長期金利動向をにらみつつ、ドル強含みの展開が続こう。ユーロ円も欧州域内の政治リスクがくすぶるものの、景気の底堅さを背景にユーロの堅調が続こう。ドル円は1ドル114円～117円、ユーロ円は1ユーロ119円～124円のレンジとなろう。

今週、国内では13日(月)に1月の機械受注、15日(水)に2月の訪日外国人数が発表されるほか、15日、16日(木)に日銀金融政策決定会合が開かれる。一方、海外では14日(火)に2月の中国鉱工業生産、小売売上高、15日に2月の米小売売上高、消費者物価、16日に2月の米住宅着工、17日(金)に2月の米鉱工業生産が発表されるほか、14日、15日に米FOMC、17日、18日(土)にG20財務相・中央銀行総裁会議、20日(月)にユーロ圏財務相会合が開かれる。また、15日にはオランダの総選挙が行われる。

テクニカル面で日経平均は、25日線(19284円:10日現在)や13週線(19321円:同)に加え、日足一目均衡表の転換線(19393円:同)、基準線(19236円:同)などに絡む動きが続いていたが、約3か月に及ぶもみ合いをようやく脱しつつあるようだ。これらをサポートに3月2日高値(19668円)を上回れば、一昨年12月18日高値(19869円)や同年12月1日高値(20012円)を目指す動きとなろう。(大谷 正之)



【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断をお願いします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

3/10 15:18



**【留意事項】** この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

## 投資のヒント

### ★テクニカル的に好位置にある主な取組良好・高配当利回り銘柄群

3月期企業の決算期末が視野に入中、東証1部上場で、今期予想配当利回りが2.5%以上の銘柄は、3月9日時点で全体の21.3%に相当する427銘柄存在している。取組良好で、テクニカル的にも週足ベースで株価が13週・26週の両移動平均線の上位に位置する銘柄も多く、中期スタンスで注目したい。(野坂 晃一)

表. テクニカル的に好位置にある主な取組良好高配当利回り銘柄群

| コード  | 銘柄      | 株価(円) | 予想PER(倍) | 実績PBR(倍) | 予想利回り(%) | 今期予想経常利益伸率(%) | 信用倍率(倍) | 13週乖離率(%) | 26週乖離率(%) |
|------|---------|-------|----------|----------|----------|---------------|---------|-----------|-----------|
| 8140 | リョーサン   | 3560  | 27.7     | 0.91     | 3.93     | -12.4         | 0.10    | 0.16      | 4.67      |
| 8219 | 青山商     | 4305  | 19.4     | 0.99     | 3.83     | 2.6           | 0.95    | 5.25      | 11.08     |
| 6417 | SANKYO  | 4000  | 129.6    | 0.95     | 3.75     | -80.0         | 0.14    | 3.50      | 7.41      |
| 6118 | アイダ     | 1088  | 14.5     | 0.96     | 3.67     | -21.1         | 1.34    | 0.09      | 8.63      |
| 7182 | ゆうちょ銀   | 1423  | 17.7     | 0.45     | 3.51     | -12.9         | 0.71    | 0.32      | 5.78      |
| 4921 | ファンケル   | 1673  | 16.9     | 1.49     | 3.46     | 118.2         | 0.91    | 1.54      | 2.08      |
| 4502 | 武田      | 5226  | 43.8     | 2.05     | 3.44     | 9.9           | 0.97    | 4.68      | 7.57      |
| 8053 | *住友商    | 1519  | 14.5     | 0.81     | 3.29     | 28.5          | 0.59    | 4.84      | 12.93     |
| 1973 | NESIC   | 2204  | 18.2     | 1.19     | 3.26     | -29.2         | 0.17    | 2.16      | 8.90      |
| 7518 | ネットワン   | 932   | 26.2     | 1.45     | 3.21     | 73.5          | 0.96    | 14.72     | 21.19     |
| 6651 | 日東工     | 1598  | 15.3     | 0.80     | 3.12     | -46.1         | 0.64    | 0.48      | 3.73      |
| 9744 | メイテック   | 4550  | 17.0     | 3.56     | 3.06     | -1.3          | 0.18    | 3.32      | 11.30     |
| 8074 | ユアサ商    | 3110  | 9.1      | 1.15     | 3.05     | 2.4           | 1.30    | 1.43      | 11.31     |
| 9422 | コネクシオ   | 1715  | 13.4     | 2.39     | 3.03     | 0.1           | 0.57    | 11.42     | 17.32     |
| 6703 | OKI     | 1673  | 48.4     | 1.57     | 2.98     | -47.2         | 1.31    | 1.89      | 7.78      |
| 8031 | *三井物    | 1697  | 9.9      | 0.82     | 2.94     | 999.9         | 0.93    | 1.48      | 8.19      |
| 8050 | セイコーHD  | 514   | 35.3     | 1.10     | 2.91     | -66.3         | 0.83    | 15.84     | 28.95     |
| 8308 | りそなHD   | 653.8 | 9.2      | 0.92     | 2.90     | -12.6         | 1.17    | 4.96      | 18.12     |
| 3863 | 日本紙     | 2070  | 239.5    | 0.60     | 2.89     | 63.5          | 0.45    | 0.66      | 4.38      |
| 5020 | *JX     | 554.8 | 9.1      | 0.89     | 2.88     | -             | 1.07    | 5.93      | 16.84     |
| 8002 | 丸紅      | 729.5 | 9.0      | 0.76     | 2.87     | 120.9         | 0.28    | 4.60      | 15.29     |
| 8051 | 山善      | 1044  | 11.2     | 1.35     | 2.87     | 0.7           | 0.69    | 4.19      | 13.89     |
| 8133 | エネクス    | 943   | 10.6     | 1.01     | 2.86     | 13.3          | 0.67    | 0.99      | 7.28      |
| 8096 | 兼松エレク   | 2859  | 16.3     | 2.03     | 2.79     | 10.5          | 1.35    | 9.46      | 20.04     |
| 1379 | ホクト     | 2165  | 28.9     | 1.38     | 2.77     | -7.5          | 0.20    | 1.82      | 7.00      |
| 9934 | 因幡電産    | 4055  | 15.4     | 1.04     | 2.71     | -10.5         | 0.96    | 0.96      | 4.13      |
| 8098 | 稲畑産     | 1487  | 10.1     | 0.63     | 2.68     | 2.0           | 0.71    | 8.47      | 19.58     |
| 3738 | ティーガイア  | 1947  | 11.1     | 4.07     | 2.67     | -4.3          | 0.09    | 3.35      | 12.58     |
| 4568 | 第一三共    | 2621  | 24.8     | 1.41     | 2.67     | -10.1         | 0.46    | 3.99      | 6.23      |
| 8729 | ソニーFH   | 2056  | 19.4     | 1.49     | 2.67     | -0.1          | 0.34    | 6.00      | 18.80     |
| 8725 | MS & AD | 3779  | 12.2     | 0.82     | 2.64     | -2.3          | 0.76    | 0.13      | 8.80      |
| 6412 | 平和      | 3035  | 9.9      | 1.39     | 2.63     | 0.7           | 0.19    | 8.12      | 16.92     |
| 7912 | 大日印     | 1220  | 26.8     | 0.74     | 2.62     | -31.6         | 0.45    | 2.91      | 9.56      |
| 8035 | 東エレク    | 11615 | 19.0     | 3.22     | 2.62     | 18.9          | 1.03    | 3.14      | 12.09     |
| 9783 | ベネッセHD  | 3620  | -        | 2.09     | 2.62     | -48.5         | 0.16    | 8.22      | 17.15     |
| 5021 | コスモHD   | 1930  | 4.9      | 1.25     | 2.59     | -             | 0.81    | 3.79      | 19.54     |
| 7267 | ホンダ     | 3542  | 11.7     | 0.87     | 2.59     | 45.6          | 1.19    | 0.68      | 6.78      |
| 3105 | 日清紡HD   | 1168  | 61.7     | 0.83     | 2.56     | -47.2         | 0.86    | 2.58      | 6.37      |
| 6349 | 小森      | 1567  | 456.8    | 0.71     | 2.55     | -84.6         | 0.08    | 2.52      | 7.98      |
| 2109 | 三井糖     | 2755  | 10.8     | 0.99     | 2.54     | -14.0         | 0.84    | 6.72      | 10.82     |
| 6454 | マックス    | 1535  | 18.9     | 1.13     | 2.54     | 6.2           | 0.60    | 3.04      | 10.97     |
| 7283 | 愛三工     | 981   | 13.9     | 0.81     | 2.54     | -26.2         | 0.74    | 0.17      | 6.34      |
| 9201 | JAL     | 3657  | 8.0      | 1.39     | 2.51     | -22.1         | 1.34    | 1.84      | 8.36      |

※指標は3/9時点、QUICKデータより証券ジャパン調査情報部作成、\*印は名証新規売り停止銘柄

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

## 中外製薬 (4519・東 1)

16/12期業績は売上高が前年比1.4%減の4917.8億円、営業利益が同11.4%減の768.8億円となった。「タミフル」を含む製商品売り上げは前年比微増となったものの、ロイヤリティ等が減少し、減収となった。円高の影響や薬価改定、「アクテムラ」の輸出価格の低下などにより製商品原価率が悪化し、売上総利益の減少につながった。続く17/12期は売上高が5205億円(前期比5.8%増)、コア営業利益が920億円(同14.2%増)と過去最高を更新する見通し。今期、国内では新製品の「アレセンサ」などガン領域や「アクテムラ」、「エディロール」など骨・関節領域の伸長が見込まれる。輸出も「アクテムラ」の持続的な数量成長や「アレセンサ」の伸びが見込まれる。利益面では薬価改定がなく、輸出価格も維持されるとみられ、前期の減益要因が改善すると会社側では見ているようだ。(大谷 正之)

株価 3860円(3/10) 予PER 33.46倍 予想利回り 1.5%



| 決算期                   | 売上高<br>(百万円) | 税引前利益<br>(百万円) | 一株益<br>(円) | 配当金<br>(円) |
|-----------------------|--------------|----------------|------------|------------|
| IFRS基準<br>連 2015. 12  | 498,839      | 87,276         | 112        | 58.00      |
| 連 2016. 12            | 491,780      | 74,448         | 98.12      | 52.00      |
| 連 2017. 12予<br>(日経予想) | 520,500      | 88,000         | 115.33     | 58.00      |

Quickデータより証券ジャパン調査情報部が作成

## ミネベアミツミ (6479・東 1)

第3四半期(4-12月)業績は売上高が前年同期比6.7%減の4425.0億円、営業利益が同19.1%減の347.1億円となった。機械加工品事業は主力のボールベアリングが自動車向けに過去最高の販売数量を記録したほか、HDD向けピボットアセンブリは市場縮小の中増加したが、航空機向けロッドエンドベアリングは民間航空機市場の生産減で減少した。電子機器事業ではスマホ向け液晶バックライトが薄型技術の優位性を武器に堅調だったほか、ステッピングモーターやDCモーターなどは自動車やOA機器向けに好調だった。だが、いずれの事業とも為替の影響が大きく減収減益となった。なお、ミツミ電機は第3四半期に123億円の在庫評価損と187億円の減損損失を計上したが、これらを除く実質利益は営業利益で前年同期比50億円強改善するなど大幅に好転した。会社側では第3四半期までの好調とミツミ電機との統合効果により、通期見通しを売上高で700億円、営業利益で30億円上方修正したが、さらなる上振れも期待されよう。(大谷 正之)※名証信用新規売停止

株価 1543円(3/10) 予PER 16.37倍 予想利回り 0.9%



| 決算期                   | 売上高<br>(百万円) | 経常利益<br>(百万円) | 一株益<br>(円) | 配当金<br>(円) |
|-----------------------|--------------|---------------|------------|------------|
| 連 2015. 03            | 500,676      | 60,140        | 106.73     | 12.00      |
| 連 2016. 03            | 609,814      | 46,661        | 97.26      | 20.00      |
| 連 2017. 03予<br>(日経予想) | 630,000      | 47,000        | 94.25      | 14.00      |

Quickデータより証券ジャパン調査情報部が作成

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。



## ソニー (6758・東 1)

第3四半期(4-12月)業績は売上高が前年同期比9.3%減の5兆6996億円、営業利益が同49.8%減の1943.1億円。ゲーム分野でPS(プレイステーション)4のソフトや昨年10月に発売したPSVRの販売好調のほか、半導体分野でイメージセンサーがモバイル機器向けに大幅に増加。一方で、為替の影響に加え、スマホ事業が欧州で販売台数が大幅に減少したほか、デジカメ分野や映像・音響分野、映画分野で苦戦が目立った。金融分野はほぼ前年並みまで回復。営業利益は映画分野で営業権の減損が大きく影響したほか、スマホ分野やデジカメ、映像・音響、金融分野が減益となる一方、ゲーム分野と半導体分野が増益だった。17/3期通期見通しは、足元の円安進行を受け売上高を2000億円上方修正する一方、映画分野の減損等の影響から営業利益で300億円、純利益で340億円下方修正。今期は熊本地震による影響や電池事業の譲渡に伴う減損、映画事業の減損等が響いたが、来期はこれらがなくなるため大幅な増益が期待される。イメージセンサーの販売増、ゲームの好調、4Kテレビ需要の拡大なども成長を支えよう。(大谷 正之)

株価 3661円(3/10) 予PER 177.71倍 予想利回り 0.54%



| 決算期                  | 売上高<br>(百万円) | 税引前利益<br>(百万円) | 一株益<br>(円) | 配当金<br>(円) |
|----------------------|--------------|----------------|------------|------------|
| SEC基準<br>連 2015.03   | 8,215,880    | 39,729         | -113.04    | 0.00       |
| 連 2016.03            | 8,105,712    | 304,504        | 119.4      | 20.00      |
| 連 2017.03予<br>(日経予想) | 7,600,000    | 196,000        | 20.6       | 20.00      |

Quickデータより証券ジャパン調査情報部が作成

## その他

先週に米10年債利回りが昨年12月以来の高水準に達した。野村HD(8604)※名証信用新規売停止、第一生命(8750)、三菱UFJ(8306)などが再び注目されよう。

予想配当利回り面から、アイダエンジ(6118)、TOKAIHD(3167)、セイコーHD(8050)、稲畑産業(8098)、MS&AD(8725)などに注目したい。

## 住友電工(5802)

足元で下期の前提為替レート(1ドル100円、1ユーロ110円)より円安に推移している他、ワイヤーハーネスなど自動車事業の好調などで、通期会社計画の営業利益(1350億円)を上回りそうだ。また、来期は自動車事業の好調に加えて、光ファイバーや光デバイス製品の回復が期待される。

## 日本コンクリート(5269)

来期は、セグメントの好調に加え、今期に苦戦しているパイルの回復が期待され、業績は本格回復に向かうと期待される。

## 応用地質(9755)

今期は、国内の公共投資予算は前年並み程度で推移すると予想されるものの、災害復旧事業、防災・減災対策、インフラ老朽化対策などへの予算配分は増加すると期待される他、資源エネルギー価格の回復、リストラ効果、製品とサービスを組み合わせた高付加価値サービスの提供などを実施し、営業利益は26億円と前年比で64.6%増の大幅回復を見込む。なお、今期は次期中計に向けて事業拡大と経営基盤の強化を着実に実行していく方針。コマツの「スマートコンストラクション」のオプションサービスとして地盤リスク診断サービス「JudGe5」を開始した他、AIを活用した路面空洞探査を試行中だ。地中レーダーと時速60キロで走る専用車両で道路の下の空洞を探査するもので、測定した膨大なデータをAIで自動解析、解析作業が数日から数分に短縮出来る他、人為ミス無くすることが可能な新技術で、年内中に事業化が期待される。

(増田 克実)

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

<国内スケジュール>

3月13日(月)

- 1月機械受注(8:50、内閣府)
- 2月企業物価(8:50、日銀)
- 1月第3次産業活動指数(13:30、経産省)

3月14日(火)

- 2月首都圏マンション発売(不動産経済研)

3月15日(水)

- 日銀政策委・金融政策決定会合(16日まで)
- 2月訪日外国人人数(16:00、政府観光局)
- 上場 ファイズ<9325>マザーズ

3月16日(木)

- 黒田日銀総裁会見(15:30)
- 上場 ほぼ日<3560>ジャスダック、うるる<3979>マザーズ

3月17日(金)

- 上場 ジャパンエレベーターサービスホールディングス<6544>、ビーグリー<3981>マザーズ

3月20日(月)

- 春分の日

<国内決算>

3月14日(火)

- 時間未定 <3Q>ツルハHD<3391>、ヤーマン<6630>

3月15日(水)

- 15:00~ 三井ハイテク<6966>
- 時間未定 ACCESS<4813>、楽天地<8842>
- <3Q>クスリのアオキ<3549>

3月16日(木)

- 時間未定 モロゾフ<2217>、東京ドーム<9681>
- <2Q>稲葉製作<3421>

3月17日(金)

- 時間未定 <1Q>TASAKI<7968>

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断をお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

## タイムテーブルと決算予定(予定は変更になる場合があります)

### <海外スケジュール・現地時間>

3月13日(月)

休場 インド(ホーリー祭)

3月14日(火)

FOMC(15日まで)

中 2月鉱工業生産・小売売上高

中 1~2月都市部固定資産投資

欧 1月ユーロ圏鉱工業生産

独 3月ZEW景気期待指数

米 2月卸売物価

3月15日(水)

イエレンFRB議長会見

米 2月小売売上高

米 2月消費者物価

米 3月NY州製造業景況指数

米 1月企業在庫

休場 ハンガリー(革命記念日)

オランダ総選挙

3月16日(木)

米 2月住宅着工

米 3月フィラデルフィア連銀製造業景況指数

3月17日(金)

米 2月鉱工業生産・設備稼働率

米 2月景気先行指数

米 3月ミシガン大消費者景況感指数

G20財務相・中央銀行総裁会議(18日まで、独バーデン・バーデン)

3月20日(月)

欧 ユーロ圏財務相会合(ブリュッセル)

休場 メキシコ(ベニートフアレス生誕日)、コロンビア(聖ヨセフ祭)

### <海外決算・現地時間>

3月15日(水)

オラクル

3月16日(木)

アドビ

3月17日(金)

ティファニー

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

## 投資にあたっての注意事項

### ●手数料について

○国内金融商品取引所上場株式の委託取引を行う場合、一取引につき対面取引では約定代金に対して最大1.2420%（税込）（但し、最低2,700円（税込））の委託手数料をご負担いただきます。また、インターネット取引では、「約定毎手数料コース」においては、1取引の約定代金が100万円以下の場合は1取引につき540円（税込）、1取引の約定代金が100万円超の場合は1取引につき1,080円（税込）の委託手数料をご負担いただきます。「1日定額コース」においては、1日の約定代金300万円ごとに1,620円（税込）の委託手数料をご負担いただきます。

募集等により取得する場合は購入対価のみをお支払いいただきます。

※1日定額コースは、取引回数（注1）が30回以上の場合、現行の手数料に加えて21,600円（税込）の追加手数料を加算させていただきます。（注2）

注1 取引回数＝約定に至った注文の数

注2 複数市場へのご注文は市場ごとに1回の注文となります。

○外国金融商品取引所上場株式の外国取引を行う場合、売買金額（現地約定代金に買いの場合は現地諸費用を加え、売りの場合は現地諸費用を差し引いた額）に対して最大1.2960%（税込）の取次手数料をご負担いただきます。

○非上場債券（国債、地方債、政府保証債、社債）を当社が相手方となりお買付けいただく場合は購入対価のみをお支払いいただきます。

○投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料及び信託報酬等諸経費等をご負担いただきます。

○外貨建て商品の場合、円貨と外貨の交換、または異なる外貨間の交換については、為替市場の動向に応じて当社が決定した為替レートによります。

### ●リスクについて

○株式は、株価変動による元本の損失を生じるおそれがあります。また、信用取引を行う場合は、対面取引においては建玉金額の30%以上かつ100万円以上、インターネット取引においては建玉金額の30%以上かつ30万円以上の委託保証金の差し入れが必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が多額となり差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。外国株式の場合、為替相場によっても元本の損失を生じるおそれがあります。

○債券は、金利水準の変動等により価格が上下することから、元本の損失を生じるおそれがあります。

外国債券は、金利水準に加えて、為替相場の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。

○投資信託は、銘柄により異なるリスクが存在しており、各銘柄の組入有価証券の価格の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。各銘柄のリスクにつきましては目論見書等をよくお読み下さい。

●お取引にあたっては、開設された口座や商品ごとに手数料等やリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をよくお読み下さい。これら目論見書等、資料のご請求は各店の窓口までお申出下さい。

●銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。

●本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

2017年3月10日現在、金融商品取引所の信用取引の禁止措置等の規制銘柄は当レポートより除外しております。今後、金融商品取引所等により新たな規制が行われる可能性があります。

### ●当社の概要

商号等：株式会社証券ジャパン 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第170号

加入協会：日本証券業協会

コンプライアンス推進部審査済 2017年3月10日

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。